

# 保 莉 浩 市政報告

VOL.17

2023.5.2



## 停滞した社会からウイズコロナ・アフターコロナの年へ！重点施策を中心に、市政報告 VOL.17 をお届けします。

3月24日、新潟市の令和5年度一般会計予算は、本会議において可決成立しました。新型コロナウイルスワクチン接種体制にかかる補正予算を含め総額 4,056 億円の規模となりました（当初予算 3,977 億円、補正予算 79 億円）。「活力あふれる新潟へ」「子どもと子育てにやさしい新潟へ」「活力と魅力あふれる区づくりに向けた取組の強化」という3つの力点で選ばれる都市・新潟市を目指すものです。

豊かな経済・環境社会が相互につながる「田園の恵みを感じながら、心豊かに暮らせる日本海拠点都市」に向け、新潟市総合計画 2030（本市最上位の計画）も今年度からスタートします。

### 新潟市総合計画 2030

#### 都市の活力と住民福祉の向上、持続可能な好循環を作り出す戦略

- ・市民活躍
- ・文化・スポーツ
- ・子育て・教育
- ・健康・福祉
- ・産業・交流
- ・安心・安全
- ・まちづくり・インフラ
- ・環境

各分野の政策・施策の中から目指す都市像の実現に大きく貢献する施策を重点化

1. 都市機能の充実と拠点性の向上
2. 地域企業の経営力強化、新たなビジネスや成長産業の創出・育成
3. 豊富な田園資源を活かした儲かる農業の実現
4. 魅力と拠点性を活かした交流人口の拡大
5. 新潟暮らしの魅力発信と多様な支援による移住・定住の促進
6. 誰もが個性と能力を発揮しながら、心豊かに暮らせる社会の実現
7. 子どもと子育てにやさしいまちづくりと新潟の将来を担う人材の育成
8. ワークライフバランスの実現
9. 脱炭素・循環型の社会の実現
10. 安心・安全で災害に強いまちづくり

多様な主体と連携・協働して展開する 10 の戦略



## 令和5年度 予算

### ■ 概要（）内は前年対比

一般会計 / 3,977 億円 (+55 億円)

特別会計 / 2,539 億円 (-2 億円)

企業会計 / 1,311 億円 (+36 億円)

7,827 億円 (+89 億円)

市債残額 / 3,656 億円 (-48 億円)

※令和5年度末見込み

基金残額 / 95.3 億円 (増減なし)

※令和5年度末見込み

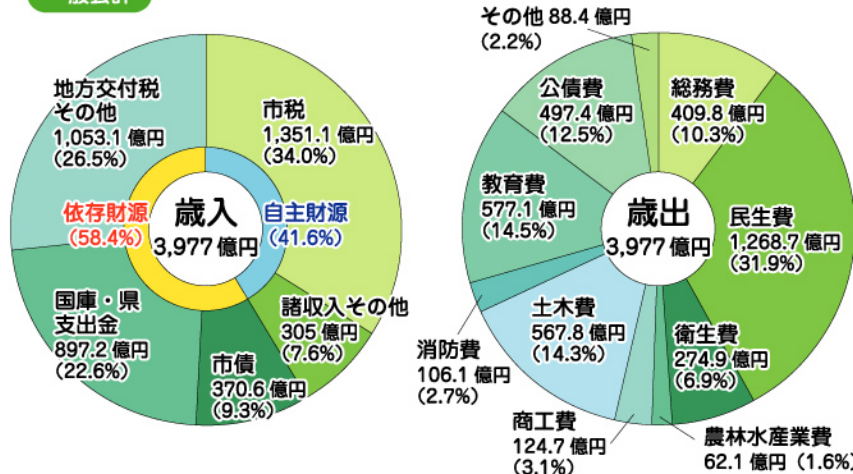
財政基盤強化への見直し

職員数適正化 (-71 人)

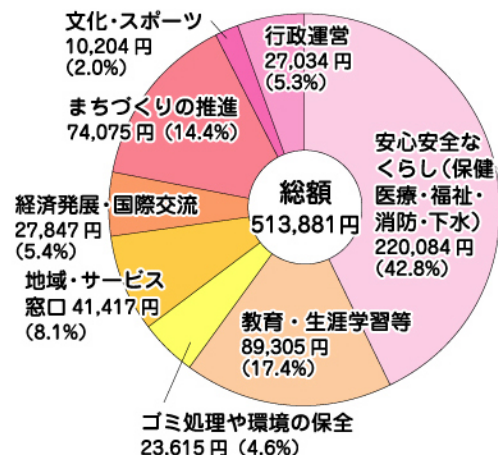
事業見直し (-12 億円)

※ホストコンピューターの廃止等

### 一般会計



### 市民一人当たりのサービスコスト



## 当初予算の主なもの

### 活力あふれる新潟へ

#### 新潟駅周辺地区の整備 (55 億 2,497 万円)

南北市街地の一体化と都市機能の強化を目的に、自動車・自転車・歩行者の安全で円滑な交通を確保するとともに連続立体交差事業や幹線道路及び駅前広場の整備を進めます。

#### 市街地再開発事業等の促進 (7 億 4,210 万円)

都市再生緊急整備地域の規制緩和等の活用、および市街地再開発事業、優良建築物等整備事業等の補助事業を活用し、民間開発事業を促進します。

#### 戦略的な企業誘致の推進 (1 億 5,800 万円)

都市再生緊急整備地域におけるスマートビル建設促進補助金とデジタル・イノベーション企業立地促進補助金により、高機能オフィスの整備と IT 企業等の進出を促進します。

#### 移住支援事業 (5,998.4 万円)

東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）から本市へ一定要件を満たして移住した方に、支援金を交付することで、本市への移住・定住促進及び中小企業等における人材不足の解消を図ります。

### 魅力ある「もうかる農業」へ

#### 元気な農業応援事業 (8 億 2,780 万円)

本市農業の発展と、効率的で安定した農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物の導入のほか、スマート農業を推進し、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上などの取組を支援します。

#### 農業脱炭素・SDGs 推進事業 (1,300 万円)

持続可能な農業の実現を目的に、農業DXによる生産性・収益性の向上や、農業における脱炭素化や環境負荷低減に向け農業者が提案するモデル事業や普及を支援します。

#### ほ場整備の推進 (4 億 970.5 万円)

本市農業の競争力向上に繋がる、農地の大区画化や汎用化を促進し、併せて、担い手への農地の集積・集約を進めるために、ほ場整備事業を支援します。

#### 農業水利施設等の保安全管理・長寿命化 (6 億 6,768.5 万円)

市域の 25% がゼロメートル地帯である本市において、豊かな農業生産を支え、農業水利施設の維持管理・整備更新を図るとともに、老朽化した施設の長寿命化対策を進めます。

#### 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮 (16 億 5,305.9 万円)

農用地・水路・農道等の地域資源の適切な保安全管理の推進を目的に、農業者や地域住民が実施する共同活動を支援します。また、「流域治水」の一環として、水田の雨水貯留能力を高める田んぼダムの取組を推進します。

### 観光・文化、新潟市の魅力を発信

#### 観光資源・観光イベントの充実 (1 億 980 万円)

新潟まつりやにいがた総おどり、酒の陣など、本市の魅力発信や交流人口拡大に資する観光イベントの開催及び「新潟まつり市民参画プロジェクト」の継続実施を支援します。

#### 新潟観光コンベンション協会と連携した誘客促進 (1 億 4,541 万円)

交流人口の拡大に向け、「新潟観光コンベンション協会」と連携し、市の魅力発信や旅行商品の造成、MICE（ビジネスイベントや国際会議等）誘致などの活動を展開します。

#### 古町芸妓の育成支援 (600 万円)

みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓の育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。

#### 新潟市観光案内センター整備事業 (1 億 8,000 万円)

令和 6 年早々の供用開始を目指し、新しくなる新潟駅の構内に、来訪者のおもてなしと本市の観光情報・魅力の発信拠点として、新しい観光案内センターを整備します。

#### 新潟シティマラソンの開催 (4,100 万円)

フルマラソン、ファンランに加え、誰もが参加できる種目、ユニバーサルランを実施することで、市民の健康保持・増進を図ります。また、萬代橋や榎谷小路などの市街地や新潟ならではの水辺を望めるコースとすることで、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。

#### マンガ・アニメ情報館 及び マンガの家の管理運営 (1 億 508.1 万円)

マンガ・アニメの魅力や楽しさに触れる機会を広く提供するため、多様な作品の展示を行うほか、子どもたちを対象に制作体験などを実施します。

## 子どもと子育てにやさしい新潟へ

### 妊娠・出産サポート体制整備事業 (1,968.2万円)

子育て世代包括支援センターを8区に設置し、各窓口で助産師や保健師等の専門の相談員を配置して、地域の関係機関と連携しながら、妊娠から子育て期までの切れ目のない支援体制の整備を図ります。

### にいがたっ子すこやかパスポート事業 (87万円)

地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けることができるパスポートを、妊婦から中学3年生までの子どもをもつ家庭に配布します。

### 子育てを応援するまちづくり事業 (500万円)

子どもと子育てにやさしい新潟市を実現するため、①民間事業者等と連携した子育てを応援する機運の醸成 ②子育て情報発信のさらなる強化 ③子育て支援におけるDXの推進に取り組みます。

## 健やかで暮らしやすいまちに

### 区バス運行事業 (1億555.2万円)

区役所までの移動や区のまちづくりとあわせた移動ニーズなどに対応するために、区毎で検討したバス路線を運行します。

### エリアバス × タク運行事業 (372.3万円)

通常のバス路線が成り立ちにくい、人口密度の低い地域や集落点在地域において、デマンド型の中型車両と小型タクシーを組み合わせ、地域全体の移動の確保に努めます。

### 地域活動補助金 (1億300万円)

自治会・町内会や地域コミュニティ協議会、NPO団体などが地域課題解決を図る活動に、必要な経費の一部を補助し、地域活動を活性化することで、市民との協働のまちづくりを進めます。

### 生活習慣病健診・各種がん検診 (16億2,341.3万円)

本市の死亡原因の過半数を占める生活習慣病の予防、早期の発見・治療につなげるため、特定健康診断やがん検診が受診しやすい体制の整備、受診勧奨・意識啓発を行います。また、

健康診断や検診の結果を生活習慣の見直しにつなげます。

### 歯科保健事業 (妊婦乳幼児歯科健康診査事業・成人歯科健診事業・オーラルフレイル予防事業) (3,032.6万円)

健康寿命の延伸に向け、歯科疾患予防の推進、口腔機能の育成・維持・回復を図るため、妊婦乳幼児歯科健診、成人歯科健診、オーラルフレイル予防事業を実施します。

### 健康寿命延伸計画推進事業 (1,357.4万円)

働き盛り世代の健康づくりを進めるため、健康経営に取り組む事業所を認定するほか、健康づくり関連情報の配信等、各事業所の健康経営の取組を支援します。

### グループホーム運営費補助事業 (1億1,579.3万円)

グループホーム運営費の補助により、特に強度行動障がい等特別な支援を必要とする方の地域での住まいを安定的に確保します。

## 西区の新たな取り組み (令和5年度計画抜粋)

### 区民が主役の活力あるまち

#### にしく2040会議 (仮称)

2040年に想定される変化や課題を見据え、西区の将来を主体的に考え、対応策を実践できる若手委員会を中心とした組織づくりと支援を実施

#### 西区デジタルコンテンツ活用事業

区が抱える課題の解決や、区民の皆様の利便性の向上を目的に、eスポーツなどのデジタルコンテンツを活用した事業を実施

### その他の主な事業

#### 新潟大学前駅地下道エレベーター整備事業

バリアフリー化対策として、JR 越後線新潟大学前駅に隣接する地下道内にエレベーターを設置するため、概略設計に着手

#### 西区 NEW スタイルウォーキング遊歩道環境整備事業

利用者の利便性向上のため、電鉄線の跡地を利用して整備した遊歩道「オレンジロード」と、西川沿いに整備した遊歩道「西川ふれあいロード」に公衆トイレを設置

## 【文教経済常任委員会】

4月1日施行で、市街化調整区域における直売所設置基準が緩和されることになりました。議連などでも要望していた面積の緩和ですが、既存直売所にのみ緩和という改正で新規設置は対象外。運営が軌道に乗って手狭感が生じた場合に拡張する事で、設立時の過剰投資を抑えるという配慮との説明ですが、合理性に欠けるということで、委員会としての意見要望として本会議に出しました。



R5年1月末現在で10店舗(北区2、江南区2、南区1、西区3、西蒲区2)あり、経営は順調ですが店舗や事務所に手狭感が生じています。現在の設置基準は、延床面積:200㎡以下、敷地面積:概ね1,000㎡未満ですが、R5年4月1日から、経営計画に見合う規模であり、隣地の地権者や農業委員会等からの同意が得られれば拡張することができるようになりました。

## 【新潟中央環状道路供用開始】

本市の都市部と各地域拠点を結ぶ放射環状型幹線道路ネットワークの要として「新潟中央環状道路(延長45km)のうち、国道8号線から国道116号線の約9kmの区間が3月25日に開通しました。

開通に合わせて黒埼スマートI.Cも整備され、24時間利用可能となりました。北陸自動車道の上を「くろさき茶豆大橋」が通り、西蒲区から西区、南区への動脈が整備され、産業経済の発展が期待されます。



## 【小針駅前広場整備事業竣工】

鉄道事業者による小針駅構内のバリアフリー化に合わせて駅前広場を整備。歩行者と自動車を分離し、区バスの乗り入れが可能になり、交通結節点としての機能強化と乗降スペースの確保により送迎の利便性が向上しました。また、風雨から自転車を守るための屋根や自転車ラックも整備され、駐輪場の2階と駅改札階を連絡通路で直結したことで利便性が大きく向上しました。



## ゴミ袋代金の約半分は市民に還元されています

毎日使用している処理券、指定ゴミ袋及び粗大ゴミ処理券の代金(手数料)は、資源循環型社会促進策、地球温暖化対策、地域コミュニティ活動の振興、未来投資に向けた取り組みという形で市民に還元されています。

令和5年度の還元予算は、およそ4億6千万円です。



### 収入

9億8,642.7万円  
指定袋・粗大ゴミ処理券による手数料収入

### 費用

5億2,376.5万円  
指定袋・粗大ゴミ処理券制作費等

### 市民 還元事業

4億6,266.2万円

- 古紙資源化・家庭系生ゴミ減量化の推進
  - 食品ロス削減推進事業
  - ゴミ集積場設置等補助金
  - 不法投棄・違反ゴミ対策
  - 地域活動への支援や地域清掃等への助成
  - 環境教育・環境学習への支援等
  - 防犯灯(LED灯)設置補助金
- など、様々なことに使われています

本市では2019年度から3年間を集中改革期間として、収支均衡で基金に頼らない財政運営を堅持しながら、緊急時・災害時などの財政需要に対応できる強固な財政運営の基盤づくりに取り組んでまいりましたが、今後も未来を見据えた施策を提言していきます。また、寄せられる皆様の声を届けるとともに、市の取り組みも本紙等にて分かりやすく報告していきます。

●毎月第2月曜日 19時～ 黒鳥(農)あさひ事務所に行政への意見・要望・相談等お伺いしています。お気軽にお越しください。 ※あらかじめ、連絡を頂けると助かります。

発行/新潟市議会議員 保莉 浩

〒950-1123 新潟市西区黒鳥 4972

tel.025-377-3511 fax.025-377-6886

mail h-hokari@info-niigata.or.jp

この広報紙は、新潟市議会政務活動費で発行されています。